

# 「ジョージ・イーストマン博物館 映画コレクション」

Film Treasures from George Eastman Museum

## 上映作品 8 本&スケジュール決定！

2017年10月28日(土) - 11月5日(日) ※10/30(月)は休館  
東京国立近代美術館フィルムセンター 大ホール

平素よりお世話になっております。

フィルムセンターではこの秋、東京国際映画祭との共催により、「ジョージ・イーストマン博物館 映画コレクション」を開催いたします。今回の特集では、『クイン・ケリー』[スワンソン・エンディング版] (1932) を始めとするアメリカ映画黄金期の名作 8 本を美しい 35mm フィルムで上映します。



クイン・ケリー

Photo courtesy George Eastman Museum



パンドラ

Photo courtesy George Eastman Museum



ベン・ハー

映画と写真の博物館として世界的にその名を馳せるジョージ・イーストマン博物館 (GEM) は、イーストマン・コダック社の創業者であるジョージ・イーストマン (1854 - 1932) がニューヨーク州ロチェスター市に構えていた邸宅を、彼の死後に活用する形で 1949 年に開館しました。以来、歴代の映画キュレーターたちのユニークな選択眼を基にしたアーカイブ事業を展開し、現在では、無声アメリカ映画を始めとする数々の貴重な作品の可燃性原版やプリントのコレクションを誇るのみならず、世界の映画保存をリードする教育機関としてもその名を知られています。

本年、フィルムセンターが同博物館の特別協力を得て、東京国際映画祭、モーション・ピクチャー・アソシエーション (MPA) と共同で開催する本上映会は、2014 年のニューヨーク近代美術館 (MoMA)、昨年の UCLA 映画テレビアーカイブに続いて、アメリカの映画保存機関の貴重なコレクションを紹介する第 3 弾となります。

血湧き肉踊る戦車レースのスペクタクルから、名匠ウィリアム・ウェルマンが描く貧しい男女の詩情溢れるロマンス、巨匠シュトロハイム監督の未完成作品のレアなバージョン、その後の群像劇の形式に多大な影響を与えた名作、歴史上有名な叛乱を映画化した海洋大作、マルクス兄弟の至芸が目白押しの喜劇、悪女を軽妙に描くニコラス・レイの初期作品、そしてエヴァ・ガードナーが美しく神秘的な女性を演じるメロドラマまで、映画黄金期を体現する 8 本を GEM 所蔵の 35mm プリントでの上映でお楽しみいただけます。

この貴重な上映につきまして、ぜひ貴媒体にてご紹介いただきたく、ご案内申し上げます。

### ■ 開催概要 ■

企画名：ジョージ・イーストマン博物館 映画コレクション Film Treasures from George Eastman Museum

会期：2017年10月28日(土) - 11月5日(日) ※10/30(月)は休館

会場：東京国立近代美術館フィルムセンター 大ホール (2 階)

共催：東京国際映画祭、モーション・ピクチャー・アソシエーション (MPA)

特別協力：ジョージ・イーストマン博物館

助成：アメリカ合衆国大使館

料金：(共催企画の特別料金) 一般 1,300 円 / 高校・大学生・シニア 1,100 円 / 小・中学生、障害者 (付添者は原則 1 名まで) 520 円、キャンパスメンバーズ 900 円 (学生)、1,000 円 (教職員)

【HP】<http://www.momat.go.jp/fc/exhibition/gem2017-11/>

【お問い合わせ先】03-5777-8600(ハローダイヤル)

◆ <Student U30> 学生さんは無料鑑賞のチャンス! ...各回先着 20 名まで、30 歳以下の学生の方は、学生証提示により無料となります。

◆ 開館と同時に、当日上映される全ての回の入場整理券を発券します。各日の開館時間についてはチラシおよび HP にてご確認ください。

## ■上映作品（8作品）

※すべて日本語字幕付き、35mmフィルムでの上映となります。

※★印の回は弁士・伴奏付きで上映します。

- 1 **ベン・ハー** BEN-HUR: A TALE OF THE CHRIST 10/28(土)3:30pm ★ 11/3(金・祝)3:30pm ★  
(152分・無声・白黒/1925年/MGM/監:フレッド・ニプロ)
- 2 **人生の乞食** BEGGARS OF LIFE 10/29(日)4:00pm ★ 11/3(金・祝)11:00am  
(81分・無声・白黒/1928年/パラマウント・フェイス・ラスキー/監:ウィリアム・A・ウェルマン)
- 3 **クイーン・ケリー** [スワンソン・エンディング版] QUEEN KELLY 10/28(土)11:45am 10/31(火)7:00pm  
(75分・白黒/1931年/グロリア・スワンソン・ピクチャーズ/監・脚:エリッヒ・フォン・シュトロハイム)
- 4 **グランド・ホテル** GRAND HOTEL 11/2(木)3:00pm 11/5(日)12:30pm  
(112分・白黒/1932年/MGM/監:エドモンド・グールディング)
- 5 **戦艦バウンティ号の叛乱** MUTINY ON THE BOUNTY 11/1(水)3:00pm 11/4(土)3:30pm  
(132分・白黒/1935年/MGM/監:フランク・ロイド)
- 6 **マルクス一番乗り** A DAY AT THE RACES 11/1(水)7:00pm 11/5(日)4:00pm  
(111分・白黒/1937年/MGM/監:サム・ウッド)
- 7 **生まれながらの悪女** BORN TO BE BAD 10/31(火)3:00pm 11/4(土)12:30pm  
(90分・白黒/1950年/RKO/監:ニコラス・レイ)
- 8 **パンドラ** PANDORA AND THE FLYING DUTCHMAN 10/29(日)12:00pm 11/2(木)7:00pm  
(123分・カラー/1951年/ロムルス・フィルムズ/監:アルバート・ルーイン)

## ■弁士・伴奏付き上映回の出演者（出演順）

★10/28(土) 3:30pm 『ベン・ハー』 **ピアノ伴奏付上映**

**新垣 隆** (にいがき・たかし) / 作曲・ピアノ

1989年桐朋学園大学音楽学部作曲科に入学。卒業後、母校の非常勤講師を約20年間勤めた他、作曲家ピアニストとして活動。現代音楽を主体としつつ映画やCM音楽の作曲も手掛ける。最近ではTVやラジオ出演も多数。作曲を南聡、中川俊郎、三善晃、各氏に師事。

★10/29(日) 4:00pm 『人生の乞食』 **ピアノ伴奏付上映**

**上屋安由美** (かみや・あゆみ) / 作曲、ピアノ

名古屋市出身。桐朋学園大学作曲科卒業、同大学研究科修了。「いちむじん」など同年代アーティストのCD編曲を担当。2012年より無声映画の楽士として活動開始、ポルデノーネ無声映画祭、東京国際映画祭、タイ無声映画祭等に出演。

★11/3(金・祝) 3:30pm 『ベン・ハー』 **弁士付上映**

**澤登 翠** (さわと・みどり) / 台本、語り

1972年故松田春翠に入門。第一線で活躍する弁士として国内外の公演を通して幅広い世代に活弁の魅力を伝えている。活弁の継承者としての活動が評価され文化庁映画賞他数々の賞を受賞している。また、本年3月には松尾芸能賞特別賞を受賞した。

**湯浅ジョウイチ** (ゆあさ・じょういち) / 作曲・編曲、ギター

1987年、東京国際映画祭でD・W・グリフィスの『国民の創生』の楽師を務めて以来、無声映画用音楽の復元や作・編曲等を行い、後に和洋楽団「カラード・モノトーン」を結成。近年はヨーロッパツアーも行う等、精力的に活動している。

**丹原 要** (たんばら・かなめ) / ピアノ

音楽講師、ピアニスト。日本ダルクローズ音楽教育学会会員。アンサンブルユウリズミックス名誉会員。ジャック=ダルクローズ作品研究会メンバー。リズムの森特待生。楽団カラード・モノトーン団員。

## ■■ 講演会・トーク ■■ \*入場無料

\*当日1回目の上映をご覧になった方は、そのまま講演およびトークイベントに参加することができます。講演およびトークイベントのみの参加もできます。

**講演会** 2017年10月28日(土) 1:00pm~2:00pm \*逐次通訳つき

テーマ:「デジタル時代におけるジョージ・イーストマン博物館の映画保存」(仮)

講演者: ユーリ・メデン/Jurij Meden

スロヴェニア出身。スロヴェニア・シネマテークで上映プログラムを担当する傍ら、自ら実験映画の製作も行う。他に映画雑誌の編集、大学での映画教育、国際映画祭の審査員など多方面で活躍。2014年からジョージ・イーストマン博物館キュレーター。

**TIFFトークイベント** 2017年11月4日(土) 2:05pm~2:45pm

「クラシックの魅力若い世代に」 \*ゲストについては後日ホームページ等でお知らせします。